

## 学校法人軽井沢風越学園 保護者アンケート

回答受付期間：2020/7/13～20

回答率：31%

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

息子が自分のしたいことを見つけ、集中する時間が長くなった。毎日学校に行くのがとても楽しそうで充実している。他のお子さんの興味があることに父兄も関わることができて楽しい。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

息子がやりたいことがたくさんあるようで、テレビなどを見る時間がかなり短くなった。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

児童の安全対策など、保護者に丸投げすぎ。もう少し、学校側と保護者の安全対策に関する対話時間があってもいいのではないかと思う。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

まだありません。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

今までと同じように私個人でできることを少しずつやっていきたい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちが自分とつながる瞬間が多くなった様子で、それに伴う成長の質が変わったように感じます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

体をしっかり動かしているからか、食事の量が増えて健康的になったことは想定外でした。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特にありません。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

特にありません。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
大人のコントロールが極限まで押さえられているところ。  
スタッフも子供達も、あらゆるあり方をよしとしているところ。  
子供はもちろん、自由に人生を楽しんでいる面白そうな保護者が沢山いること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
特にありません。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
typhoon がまだ使いづらい。名簿がない。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
typhoon 携帯用アプリを開発してほしい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちがやりたいことを見つけ、楽しんで学校に通っている、算数や国語も前向きに取り組んでいる。子どもからは風越通わせてくれてありがとう、という趣旨のことをと言われました。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

娘が動物愛護に、息子が虫捕りにハマるとは思わず。最近は週末にハローアニマルや虫捕りに連れて行ったりと親もエネルギー使う場面が増えました（苦笑）。

家族の会話も増え良い傾向です。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特になし

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

娘のみですが、タイフーンがあるためにいつでも意見交換でき、文字で伝わらない時に親のLINEでグループ通話したりします（笑）。ITというツールを手に入れたためにいつもコミュニケーションしたいという気持ちを持っています。

本当にその使い方でのいいのか家庭内で会話していますが、『親はスマホとかいつもやってるのに子どもは何でダメなの？』と訴えるので親としても試行錯誤しながら話しています。

どの家もいつかは通る道ですね一笑。

meetでのビデオ通話ができることはあえて教えていません。

我が家のWi-Fiルーターは時間制限などできるので夜はビデオ通話させないなどネットワーク的に制限できますが、他の家も同様とは限らないので迂闊にmeetのことを教えると夜遅くまでビデオ通話して他の家にご迷惑おかけしないか懸念しています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

最悪、gsuiteの管理者権限でmeetは制限することは検討頂いても良いかも知れません。

ただ制限かけると普通の学校と変わらない面もあり、結局は各家庭内の会話が大切かなとは思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

先生方の熱意と器の大きさを感じる。縦割りのクラス編成のため、小さい子は上の子から学ぶことが多い。子供は自分のペースで学ぶことができるためストレスが少ない。「できない」ことも、先生も友達も尊重してくれる。このようにフィードバックを受けることを学校は恐れていない。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

パソコンを触りたいため、自らローマ字を覚えることができた。とにかく上級生が優しく、助けてくれている。読むことと書くことに時間を多く割いてくれている。先生方が時おり、日々の写真や様子などを Typhoon の記録や連絡ノートで教えてもらえるのは嬉しいです。思っていたより保護者も落ち着いていて、接しやすい。紙類の手紙が減り、助かっている。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

勉強において学校にどこまで求めて良いのか、先行きの見通しがわからない（新設校故想定範囲内ではある）。お弁当作り、送迎など日々の負担も多い（代替手段が少ない）。パソコンを持つことで Youtube 漬けになりそうであったが、パソコンを学校にもっていかない、という方法でとりあえず今はしのいでいます。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

危険管理について。コロナ対応は安心できましたが、クマや災害など、Typhoon というプラットフォームがせっかくあるのだから、簡単にでも良いので発信してもらえると安心します。また、校内や登下校における危険性についても不安はぬぐえませんが。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

保護者と連携して、お互いに情報を共有していく。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

生徒、スタッフの皆様、保護者、そして地域の皆様はじめ沢山の皆さんと一緒にいっしょに学校だと考えていました。コロナなど到底想定もできなかった、どうしようもない事態が生じてしまった中であっても、子供たちの為に出来ることを、と、様々お考え施策を講じてくださっているスタッフの皆様、保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

子供たちのエネルギーが想像を超えてすごいと思いました！

入学前には、公立小学校のカリキュラムと比較をして、その項目の少なさに、「はて、学校ではいったい何をやるんだろう？」と不思議に思っておりましたが、「こういうことだったのですね～」と、今は帰宅後の子供の反応をむふむと楽しんでおります。

子供は、最初、「授業がない！宿題がない！自由だ。ラッキー！」と、申しておりましたが、今は「自由って、自分できめなくちゃいけないから意外と大変なんだよ。」と申しております。帰宅後も、喧嘩してむかついたからプロジェクト抜けてきたから、俺はいま独りぼっちなんだ・・・、今日は新しいチャンネルをつくった、好きなことやっていいっていうのに、先生が全然はなし聞いてくれないんだ～、などなど。

知識習得だけでなく、人と人との交わりについて、たくさん経験する事が出来ているなあと、うれしく感じています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

極めて個人的な悩みですが、お弁当の内容がマンネリ化してきてしまいました・・・週に何日かでもよいので、売店があったらありがたく思います・・・

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

全くプライベートな話になってしまいますが、コロナの影響もあり、事業がなかなか厳しい状況にあります。親としては、本人が希望する限り、このままずっとこの学校へ通わせてあげたいという思いが強くなりますが、今後また感染者数がふえていった時、どうなってしまうのだろうかという不安がどうしても消えません。すみません。こんなことをつぶやいてしまいました・・・

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

ワクチンが早くできますように。。。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

①子どもが学校生活を楽しんでいる。朝、「あ～学校楽しみだなー！」と言って登校する子供の姿を見られて本当に嬉しい。

②自信を持って行動するようになった。入学したての頃は未だ「これ持って行ったら怒られるかな?」「こんな服で行ったら変って言われるかな?」「(チャンネル書き込みの際に)この書き方でいい?」などなど、ダメ出しをされる不安感、外側に正解を求めるような自信のなさがありました。しかし、気付いたらそういう言動が減っていました。「自分の思いを素直に表現しても大丈夫なんだ」という安心感を学園全体に感じているのだと思います。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

歩いて通学していること。入学前は人通りの少ない通学路を長時間歩かせていくことに不安があり、送迎しなければと思っていました。しかし実際には、通学時間帯に風越学園の子たちが結構歩いているし、保護者の車もたくさん通るので、想定より安心しました。また、学園の方から「歩くことも体力作りのために大切」と声かけしてもらったことで、親も子も長時間歩かせること(歩くこと)に抵抗がなくなりました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特に無し

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特に無し

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

生徒が自主的に企画、実行できている。

異年齢(異学年)でも共に学べるので、学年ごとのへんな壁がなくてよい。

毎日、帰ってくると「脳みそフル回転で疲れた～」と言う。教えられるだけ、覚えるだけではなく、自分の頭で考えていることが伺え、鍛えられているようで嬉しい。

学んだことに対し「～なんだよ！凄くない？」と興奮気味に感動を親と共有してくれる。そのような感動の場を提供している学校であることに何より感謝。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

アウトプット day で見られた、予想以上の子供達の自信に溢れた表情が見られたこと。

子供達の学びの深度が半端ない。

哲学の授業など専門家と接する機会があり、少人数なので距離が近くてよい。

クラス(ホーム)が閉ざされていないので、話を聞く限り、小さな単位の世界での不要な闘い(マウントの取り合い、グループ)など負の人間関係がなく、お互いをポジティブに評価して付き合っている。

保護者の教育に対する意識が高い

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

高校がないので先を見据えて進路を探さなければならない。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

保護者の感覚の温度差。時々勝手にプレッシャーを感じる。

アウトプット day の時の出迎え対応して下さったスタッフが、緊張していらしたのかしれませんが、若干高圧的で残念に感じました。学校の最初に出会う顔であることを意識された方が、と思いました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

typhoonのお知らせなど情報の洪水にならないように、重要度、リマインダー機能、検索機能をつけていただけると有り難い。

個人的には子供が今、何に取り組み、どんな成長があったのかが一言でも記されていると嬉しいです。(本人、親以外の第3者の客観的な目として)子供自身に気づきを書かせてもいいですし、スタッフの個人への所感があるといいなと思います。お忙しいので負担にならない程度に。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・1年生の息子が毎日たっぷり遊んで、たっぷり好きな虫取りなどを楽しんできてくれること。
- ・読み書きが苦手だが、本人のやる気のタイミングをじっくり待っていただけること。
- ・スタッフが常に試行錯誤していること。
- ・コロナ騒ぎの中でも淡々とやれることをやって下さること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

- ・学園周辺の森、自然遊びに夢中になっている。これ程遊び場があるとは思わなかった。
- ・リリーのダンス教室。息子は初めてダンスに触れ、ダンスとリリーが好きになっている。学園の中に「好き」が増えて、親としてそれが一番嬉しく感謝している。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

- ・愛情と力量が多くある保護者が、先まわりして課題を見つけてくること。
- もう少し、生徒やスタッフからのヘルプを待ってからの動きがあってもいいように思う。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
特になし

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

感情的にならず、また無理のない範囲で、学園をサポートしていく。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子供達の自主性を重んじて、学びを促していくスタイルが出来つつある

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
Typhoon等のデジタルツールとリアルを用いた先生・親の連携/コミュニケーション

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
親の温度感の差。正解はないが、「子供の自主性」と「大人の介入/支援」のバランスが人によって違う。(自分が絶対に正しいと思っていないが、自分の目から見て「親が出過ぎでは?」と感じる場面があるという意味)

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
特になし

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
COVID19で難しいが、大人同士も互いを知り合い、理解し合うような、話し合いの場があるとよいと思う。Zoomなどのツールは4-5人を超えてくるとなかなか「議論」が出来ないので、出来ればFace-to-Faceが望ましい。  
現状、ごくごく僅かで問題視はしていないが、「もともと軽井沢組」「風越に合わせて移住してきた組」という壁があると思う。2021.4には「2年目に入学した組」が入ってくると思うので、タイミングを図るべきかと。  
繰り返しになるが、ごくごく僅かなので、問題視はしていません。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供が毎日楽しく登園している姿を見て、風越学園と出会えて良かったなあと思っています。新しい環境、お友達やスタッフとの関わり方にも成長を感じます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異年齢のお友達との HB 活動が、一人っ子の息子にとって、良い刺激になっているようです。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特に好ましくない事は想定していませんでした。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

保護者主導の動きが思っていたよりも活発で、程よい距離感がつかめなっています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

長く続けていける、興味のある活動にはできる範囲で参加してみて、実際体感してみようと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

後期ですので保護者は学校に行くこともなく、学校については typhoon や子供からの情報のみでしたが、プロジェクトアウトプット DAY での子供達やスタッフの生き生きとした姿を拝見して率直に良い学校なんだなと感じました。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

とにかく学校が楽しすぎる！と言っています。公立小学校ではここまでの反応は無かったです。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

好ましくないことではなく心配事として、高校受験に向けての学校の授業。

想定済みで、Chromebook での Screen Time の長さ。ゲームをしたり YouTube 観たり、自宅でも学校のお友達と Instagram や Twitter の DM でやり取りをされていて終わらない事。

(やる事自体は良いが、夢中になって学校から帰ってきて寝るまでやってる時がある。時間を守れない事。)

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

スマホでの typhoon が使いづらい。(アプリのリリース楽しみにしてます。)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

プロジェクトアウトプット DAY は地元の小学校や中学校やその保護者、地域の方々に見て頂きたいです。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
「人・時間・自然・学び」の環境の豊かさと多様な出会い

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
それぞれのこども「らしさ」の特徴がとても速いスピードで濃くなっていったこと

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
ライブラリーが活用しきれしていない現状

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

PCデバイスでは見つからない、ライブラリーの魅力や活用方法をこどもたちと考え、企画していくこと

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
何より子供が毎日わくわくした気持ちで学園に通ってくれることがとても嬉しいです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
typhoon を通じ、毎日の様子を知ることができたり、スタッフの方や保護者のみなさんと情報を共有することができること。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
特にないです

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
特にないです

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子供たちが存分に楽しめている。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
学園が無理をしない姿勢。何事もがちがちではない姿勢。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
何事にも反応し、じっくり待てない保護者の存在。今までは、とあてはめようとする言動に  
頭が痛い。クラス LINE の作成や、名簿作り、どこまで必要なのか何が目的なのかわかりか  
ねる。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
typhoon の SNS 化、チャンネルによる情報の垂れ流し、多すぎる情報、求めている情報の  
拡散、勘弁してほしい。不安心の拡散、コミュニティの欲しがりすぎなど。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
typhoon の改善を求めたい。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

プロジェクトアウトプットへ参加して、子供たちの「やりたい」の気持ちが育まれていて、どの子どもとても伸び伸び生き生きとしている様子がとても印象的でした。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

コロナウィルスで開校が延期となり、開校後も通学することが出来ない状況のなかでオンラインで繋がる機会を設けていただき、子供同士だけでなく学園と保護者どうしのコミュニケーションも Typhoon を介し滞りなくとることが出来ました。

子供同士はもちろんすべてが初めてのなかでここまで臨機応変に対応して下さったことは大変ありがたく、また子供との自粛生活にもメリハリをもった生活を送ることが出来ました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

コロナの影響もあるかと思いますが、スタッフの方々がバタバタと忙しそうで余裕のない感じが見受けられます

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ・ Typhoon の情報量が多く、把握するのが大変
- ・ 子供や保護者が立ちあげているプロジェクトを把握できない。(Typhoon の掲示が期限以降閲覧できなくなってしまうので)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
学校が大好きで、毎日が楽しそう。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
想定以上に、お友達との物理的距離が近い。ご近所の方が多いように感じる。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
PCの使い過ぎ。PCで何をしているのか把握しにくい。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
やや運動不足のように感じる。チャンネルをチャットのように使用。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
PCの使用にメリハリをつけられるよう、何とかしたいとは思いますが・・・。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちの「やりたい」「知りたい」「やってみたい」という関心、興味、そういうものからいろいろなことが始まって行くのは、素敵だと思う。子どもに”やらされ感”がない。

オンラインでも登校自粛でも、登校していても、どんな形でも、なんらかの方法を探し出して、お互いにつながっていられるというのは、型にはまらない風越らしさの一つだと思う。形は違っても、子ども中心にいろんなことを試行錯誤できるのはありがたい。諦めないで良いというのは、本当に大事なことだと実感した。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

新型コロナウイルス感染予防のための欠席が、出席扱いになるのはありがたい。子どもがハイリスク児なので、欠席せざるを得ないことが多くある。その時に、子どもにとっても「安全のために学校に行けないけど、学校と切り離されるわけじゃなくちゃんとつながっていられる」という安心感はすごく大きい。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

まだ始まったばかり。小さな不都合や不安や心配や混乱は当たり前。とりたててこれというのではない。まだ様子見の時期だと思う。とっくんの言っていた「順調に問題は起きている」その通りだと思う。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

とくになし。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

様子見。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

環境、校舎内の構成が素晴らしいです。こども達が「思考→トライ」していく行動がストレス無く実行できているように感じます。先生方もそれにご尽力くださっており、日々感謝しています。お友達の個性も強く（勿論良い意味）みんなそれぞれの良いところをお互いにリスペクトしている様子も素晴らしいです。

生活のルール等は子ども達自身が自発的に必要と感じた事を先生方が導いてくださっていて流石でした。今までは頭ごなしに注意をされたりする事に反発していましたが、風越では注意された事は素直に耳に入っているようです。息子は毎日本当に楽しみに学校に通っています。風越学園だとあつという間に時間が過ぎて行く！と申しております。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異学年のホームは良いのか悪いのか全く見当がつかなかったのですが、子供達はとても自然に生活しています。今となっては同学年で縛っていたのが不自然に思えるほどです。息子からお友達との話を聞いていると、上級生下級生と過ごすことはどちらとも学び、喜び、楽しさを感じているのが分かります。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

勉強面では少し不安があります。自分のペースで進められるのはとても良いと思うのですが、我が子の場合、嫌いなことに関しては逃げてしまう所があります。どこまで先生方が個々の子ども達の進捗を把握して見守ってくださっているのか不安に感じています。

「自由進捗」が全て自己責任であるのも我が息子の場合は心配です。

英語、国語（特に漢字）の勉強についてもこのままで大丈夫なのかは心配はしています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

本人が興味を持たなかったり、やりたがらない事に関しては全く触れずに過ぎていってしまいそうで心配しています。現時点では子ども自身の知識が足りず興味を持っていなかったり、苦手意識があるために本人が避けていることも、本人の思い込みだったりするかもしれません。それに気付くきっかけが無かった為にスルーしてしまうような事がなければ良いと思います。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

まだ通常登校が始まって1ヶ月半程ですので、まだこの先のカリキュラム次第だと思っておりますが、基礎学力は身につけてあげてほしいです。気が早いかもしれませんがやはり「高校受験」がどこか頭にあるのです。いざ受験！というときに慌てて塾に通い詰めないといけなくなったりする事態は避けたいです。（決して詰め込み授業を希望しているわけではありません。）

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

入園前に期待していた、学園での生活は、とても良いと感じています。スタッフの方が、子どもの主体性やきもちをまず優先してくれる。そして、きもちを理解するために、しっかりと見守っていてくれる。それを活動のレポートから実感します。娘が、「朝の集い」にまざるのに時間がかかっていたときなどは、時間をつかって、焦ることなく、サポートしてくださいました（ホームのスタッフ以外の方も）。少しずつ、あそびを通して、仲間ときもちのやりとりを続けているのが、日々、その表情や汚れぶりから伝わってきます。

その影響かどうかはわかりませんが、入園から3か月、子どもがみずから「やる」と決めて、行動を変える姿がみられるようになってきました。夜のおむつをやめたり、歯磨き、着替えを早く、など自分から、ある日突然宣言し、行動習慣を変えています。園での刺激や生活習慣が、きもちの芽生えを手伝っているのだと想像します。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

保護者同士の場づくりや関係性です。同じ方向をみて子育てのできる方があつまるものと想像していましたが、実際、保護者の方から受ける刺激、私自身のきもちの変化は想像以上でした。保護者の方々が積極性をもって、場をつくり、情報やスキル・時間を出し惜しみすることなくかかわる姿に、「自分は学校づくりで何ができるだろう？」と未来志向で考えることができるようになりました。自身のキャリアや仕事観にも影響を与えていると感じます。単に、学校=子どもを預ける場所、ではなく、自分が学校・地域といかにかかわるのか？学びをどうよくしていけるか、を具体的な課題やコミュニケーションをとおして考えていけるのは、得難い環境だと思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

あまり入園前に好ましくない想定はしていなかったと思います。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

コロナの影響で顔を合わせた保護者のコミュニケーションの場が取りづらいので、なにかを発案するときももどかしさを感じてしまいます。周りの話を聴いていると、ネットにアクセスできる環境や時間の都合で、情報格差がおきてしまうことがあるのも、好ましくない状況だと思います（typhoonに情報共有が一本化されているが情報量が多く、追いきれない場合もある）。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

上記、チャンネルの整理や掲示板での情報発信、保護者全員のチャンネルの立ち上げなどを対策くださっているおかげで、整備されてきていると感じます。とはいえ、日々、続々と更新される「かぜの一と」、チャンネルの書き込み…と追いたいけれど、追いきれない状態に

陥ることも…まとまった情報を紙で読みたい、というきもちもあります。

また、対面コミュニケーションについては、時期をみながら、「コロナ対策を十分にしたうえで（気軽な）イベント発案」が今後、起きてきそうな予感があるので、すこしずつ顔をあわせての出会いができていけばと思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供たちがそれぞれ持っている感性を大切にしてくださっているな、と感じており、とてもありがたいです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

風越で出会うお友達とのつながりが想定よりも色濃く、子供にとって大切な存在になっているのを日々実感しています。また、typhoonをはじめ、学園のスタッフのみなさんとのコミュニケーション頻度も想像以上に多く、お蔭さまで安心して楽しく通園することができています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

通学・通園の安全面については、小学校低学年の子を中心に、まだ課題があるように感じています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特にありません。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

すでに見守り隊など、保護者の方が動いてくださっていますが、私自身は未だ活動に参加できていないため、今後はそのような時間を確保していきたいと思っております。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

校舎、ライブラリー、キッチンなど、ファシリティが期待通りです。本当に素晴らしい環境で育っていけると嬉しく思っています。6月開校にファイヤーピットに火を入れて迎えてくださったときは感動しました。来年度に入られる方たちを、今年のみinnで火入れしてお迎えしたいなあと妄想しました。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

期待以上に子どもたちの成長が著しい。遊び込んでいるとこんなに成長するんだと感じています。学内外の大人の伴走者が素晴らしい。

プロジェクトアウトプット Dayには感動しました。今後がますます楽しみです。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ・前期の子がプロジェクトに参加するのが難しい（デバイスとの付き合い方含め）。
  - ・学園からの情報共有が少ない、遅いと感じる。プロセスから共有してもらえれば、もっと一緒につくることを考えられるのに、と思います。
  - ・スタッフ同士の情報共有もあまりされていないように感じます。（ホームごとに情報格差があったり、情報共有の方法が違ったりする。●●では、～なんだった、と噂話のように情報伝達がされているのは、個人的には気持ち悪さを感じます）
  - ・情報発信する人としらない人が分かれているせいか？全体像が分かりにくい・・・。
- （上記はすべてコロナ禍の影響かもですが）
- ・「やりたい」が先行して「やらなければならない」が置き去りになっている気がする。例えば来年度のバス引率、保護者の「やりたい」を待つのか、リスクを考える場を事前に持たないか、など。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

- ・Typhoonの使い方、育て方を含めて、情報共有の方法を大人こどもで考えたい。  
「情報共有を考える場」があってもいいかも。
- ・ノウハウをためる場所（Typhoon上？）があってもいいかも。「通学路」「バス」「熊」「雪」「浅間山」などリスク系。大人こどもがアクセスできる。
- ・おとな（スタッフ、保護者）の「やりたい」「一緒に考えなくちゃと思う」ことを、こどもたちに呼びかけてみたいと思います。誰もいなかったらショック！  
「どうしたい」というよりジャストアイデアですみません。どう「したい」まで行かず、「ちょっと気になる」ことについても、もしかしたら大切かもと書いていて感じました。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

異年齢での環境が子どもにとって伸び伸びと活動できる要因になっています。「同い年」という括りの中での比較がなく、兄弟のような関係性も生まれていて、とても良いと感じています。また、自然豊かな環境の中で、人間に限定しない本質的な「多様性」について、日々感覚で学んでいるように感じます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

以前は小学校以上の子どもたちと接する機会がほとんどなかったけれど、プロジェクトに参加することで保護者の私もコミュニケーションをとることが出てきました。数年後の自分の子どもの姿を想像することができるし、様々な形で子どもたちのサポートや学校の活動に関われることを嬉しく思っています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません。コロナのオンライン授業期間ですら、スタッフや保護者の皆さんと試行錯誤しながらより良い方法を探る期間となった良い経験だと思っています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

ありません。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

HG を超えてのコミュニケーションがさらに活発になると、可能性が広がると感じています。コロナのせいで色々ストップしているプロジェクトや試みがあるので、安全を考慮して状況を見つつできることからトライしたいと思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

本が校舎の中心にあること。子供のやりたいことをスタッフがサポートしてくれること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

朝のつどいのファシリテーターを子供に順番にらせてくれていること。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

保護者にどんどん関わっておとなも作り手というスタンスに不安を感じます。こどもこそが作り手でこどもが育つための教育の場なので、こどもが主人公であることが崩れないようにしてほしい。教育者ではない一般の保護者が大人もつくりてだからと子供達がアイデアに気づく前にいろいろと大人が実践してしまうと子供の達成感や発想する力や機会を逃してしまわないかと思ってしまいます。ただ子供に早いうちに本物に出会う機会はとても大切だと思うので、保護者でも専門の仕事をしている方が子供達に関わることは非常に良いことと思います。子供より前に出ないように注意しながらサポートする立場でいたいと思っています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

・1週間の予定を立てること・・・1日でよいと思う。なぜならその日その日でやりたいことが変わってくると思うのでその時に計画通りにいかないとき自己嫌悪になってしまうかもしれない。やりたいと思った時がやる気のエネルギーが高いから計画をたてるとしたらせめて1日分でもいいのではないかと考えます。

・タイフーンは便利だけどタイフーンで意見が決まったり、参加しているメンバー内で同調する傾向になりがちで真っ向から反対意見はいいづらいのでは。反対意見は直接会ってる時より文にすると強い印象になってしまうと思います。

・時間がないから多数決で決めることがあるようですが、やはり意見を交わして決めるようになってほしい

・義務教育学校用の駐車場の出入りが混雑（出る車とそれを道路で待つ入る車、道路の後続車、車から出てきた子供達）。混雑していて危なかったのもそのまま校舎の駐車場に行ってみると4,5台だけでがらんとしていた。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・なんだかんだ言いながらも、子供が楽しそうに学校に行っていること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

- ・テレビをダラダラと見ている時間が減ったこと(その分、Chrome Book やタブレットをいじっている時間が増えたと思います)。
- ・プログラミングが私より上手いこと。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

- ・共働きで、お弁当を作るのがやはり負担になっています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ・家でパソコンやタブレットに向き合っている時間が長いこと。そして目が近いこと。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

- ・月に1回ノーお弁当 Day を設け、その日の昼食はみんなでカレーを作る。
- ・子供と相談し、おにぎり+汁物など、あまり手間のかからないお弁当にする。
- ・お弁当を作らない家族(父・子供)が、お弁当を作る家族(母)の負担を減らせるように、掃除や片付けなど、日常生活で協力する。
- ・30分に1度は、パソコンやタブレットから目を離して、遠くの森を見る。
- ・正しい姿勢でなるべく疲れずにパソコンやタブレットと向き合えるような、椅子や机の配置を考える。
- ・疲れて帰ってきてても、本を読んであげたりなど、なるべく子供にかまってあげる(お互いに無理のない範囲で)。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

森で秘密基地を作ったり、たっぷり遊ぶことができている。また、子どもが学校に行くことを毎日とても楽しみにしている。こどもも保護者も、「つくる」機会がたくさんある。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

期待していた以上に、自然の中でたっぷり遊んでいる。作家の時間やこぐまの部屋、ガチャの部屋、Fun Math などユニークで、子どもが生き生きと楽しめる授業の数々。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

現時点で学童が徒歩圏にないこと。指定された町立の放課後教室だと、バスを乗り継がなければならず、小学校1年生には自力で通うことが難しいこと。16:30で学校が閉まってしまうこと、せめて、バスを乗り継がずに行ける町立学童を利用できるか、学校が17時まで空いてくれると良いのですが…

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

放課後については、だんだん、かたちになっていけば良いと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・子どもの「やりたい！」に気長につきあってくれるスタッフの存在
- ・自然の中でたっぷり学べる環境

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

- ・保護者間でのコミュニケーション。様々な地域やバックグラウンドの方が集まっていて面白く、楽しく子育てする刺激になる。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

- ・放課後や夏休みの過ごし方。学童が近くになかったり、幼児の延長保育がないので、フルタイム仕事との両立が難しい。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ・安全に関すること。バス下校時の件は学園側・保護者側とも準備不足な面があったと思う。「何かが起きてから」ではなく、危険を察知できる年齢とできない年齢を見極めて、事前の安全確認や教授が必要。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
自主性に任せられた学びは、想定通りとても良いなと感じています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
担任の先生だけでなく、色々な先生と関わることができている様で、良かったなと感じています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
園児が敷地外(?道路?)に出てしまったと聞いています。出入り口の管理を、子供の出入りだけでなく、不審者の侵入含めて、もう少し厳重に管理していただけると安心だと感じています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
もう少し異年齢の子供たちで関わり合いがあれば良いなと思っています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
学びについて。想像よりも子供たちが自由でより高度に学んでいる点が良いと思います。  
各々が興味を持ったことに深く探求できることが魅力。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
校外と連携が想像よりも進んでいました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
通学路の危険について。歩道を自転車が走るので不安です。前期の子は歩道を歩く際、急な  
方向転換をするので心配です。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

学校スタッフ、保護者ともに 教育に対して情熱があり、率先して行動されるリーダーシップを持たれる方が多く、大変刺激になるし、コロナのような今までどおりにいかない環境でも、迅速に適用でき、期待以上に満足、そして楽しんでおります。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

上記と被りますが、予想以上にリーダーシップをもつ保護者が多かったこと、あとは学校スタッフの細やかな情報共有で、子供たちの学校の様子がみれること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特にありません

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

子供たちが受けている環境、保護者と学校スタッフの関わり合いは、今まで見てきた学校とは、けた違いに連携が取れて、素晴らしいと思っております。特に typhoon の情報チャネルを通じて、双方向のコミュニケーションができるのもとても透明性があり、そして、連携を深めるツールとして有益と感じております。

一方、先生の負荷が大きい印象をもっており、持続性の視点からはもう少し、シンプルにしてもいいような印象を受けました。例えば、typhoon の記録のような生徒一人ひとりの箱での管理をやれると確かに貴重な情報ですが、これをまともにやると結構な負荷がかかります。定期の面談でこどもの様子を触れていただいたり、ホーム全体の中で、ご紹介いただく形でも、私個人としては、大変うれしいです。

総論として、想像以上に満足しており、これからも一緒にいきたいのです。持続的側面から保護者の期待値として、何かフィードバックしたり、私自身も、参加できるようにしていきたいと思っております。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

自由にのびのびと過ごせているようで、学校が楽しい場所であるようです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異学年が同じホームなのは、縦の繋がりがナチュラルにできていて、とても良いなと思います。ホーム変えはあるのか気になります。(あった方が良さそう)

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

入学前は好ましくないことを想定していませんでした。。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

自由進度に親子ともに慣れておらず戸惑っています。学習が足りているのか不安です。家でやるとスラスラ問題を解くのに、学校では何もしていないような印象を受けています。(キュビナの Finished がついていないので) 入学前の想像では、スタッフが一人ひとりの計画もきちんと一緒にサポートしながら見てくれると思っていたのですが、現状は本人に委ねているようなので。人によるのかもしれませんが、私の息子はそこまできちんと計画を立てられないので、もう少しフォローしてくれるとありがたいな。と思っています。個を認めると言う校風だと感じていたので、もっと個人個人に寄り添っているイメージを持っていました。現状は、放任に近いのかなと感じています。スタッフがどの程度、把握していてどう感じているのかなど見えてこないのもそう感じるのかも知れません。連絡ノートをもっと活用したら良いのかも知れませんが…。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

もう少し、学校と家庭との連携が必要なのかな？と思います。学校での様子をもっと知りたいです。今までの公立の学校との違いに、浮かれている時期なのかな？とも思っていますが、あまり学習している感じがしない。それが良いのかも知れませんが。もう少しメリハリがあると良いのかな？と思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供が喜んで通学している。人の個性を容認する器が大きくなった。自分の人生をデザインする練習になっている。自分を表現するチャンスが多い。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

昼休みが長くて、好きなことをする時間が思っていたより多い。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特になし。毎日の弁当が大変。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

いつも「試行錯誤」という所。試行錯誤するのはどんな仕事も当たり前かと。学校やスタッフ（先生方）がどこに手応えがあって、どこが想定外で、理想？希望？があって、どういう行動を起こしているのか、試しているのか、常に「試行錯誤」という答えでよく分からない。途中で方向転換するのはよくあることだし、新しいことに挑戦するなら尚のこと何が出来上がるかなんて見えない。けど、今、何をしようとしているのか、教育のことを知らないからかもしれないけどぼんやりで分からない。ハッキリした物言いは危険だし誤解を招くかもしれないし、文面で表現するのも難しいと思うけど。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

入学前、子供が希望するから学校説明会に参加して、なんか良さそうな学校だ、いいじゃないかと受験をし、ご縁を頂いた。その後、通学してる様子を見、学校にかかわることを見て親も学び、少しずつ学校の未来と子供の人生について色々気づく。時々、「今はこう思っている、その後は分らんけど」というしんさんとゴリさんの話が聞ける会がほしい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

生き生きと毎日楽しそうに過ごしている娘を見て、風越で良かったと感じている毎日です。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

自分の意見や考えが予想以上に早く伝えられるようになって来ている事

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

やはり学習面で、見ていないと違う事をし始める所があり、やらなくても学校生活が送れるから大丈夫。などと、家庭での自主学習の工夫が必要だと感じています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

好ましくないとは感じてませんが、学校以外での学習補助が必要かなあと思っており、塾なども検討しておりますが、出来れば塾など行く必要がないよう家庭で教育出来たら良いのですが、本人のやる気が起きず色々試行錯誤しております。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

似た回答になってしまいますが、一般の学校と大差無く将来に必要な学習を身につけてもらえるよう、家庭に戻ってからの予習を決められた宿題として与えてくださってもいいように感じました。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子供の気持ち、関わりについて、よく観察頂き、安心です。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
当分の間は前の園で一緒のお友達と離れられないかと思いましたが、自分の役割を見つけたり、新しい交友関係が広がり、ホッとしています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
学校の前の道路はやはり多くの車がスピードを出してしまいます。  
来年、小学校にあがった時にどのように、安全に通わせるか、心配です。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
本人曰く、広すぎて、お友達を見失う、みんながどこにいるかわからないそうです。朝、みんながどこに集まるのか、いつも心配そうにしています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
安全面に関しては、あの道路が通学路であるというアピールをもっとしてほしいです。看板の設置など。  
広すぎるという訴えは、この場所が自分の居場所だと思えるよう、時間をかけて、慣れるよう、気長に待ちたいと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
きれいな校舎。自由なところ。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
周りの親達から、風越について質問される事が多く、たくさんの方が学園に対して興味を持っていると感じます。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供がプロジェクトに対して一人称で取り組めていることがとても嬉しく感じています。アウトプットデーでの「おはなしづくり」を、「これからも続けたい」と続編を作成しているような様子や、「0円食堂」に妹を勧誘している姿を見て、しみじみよかったなあと思っています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

・しっかりと環境が整えられた Chromebook が導入されているのは、安心して子供に PC を触ってもらえるので、とてもよかったです。できるだけ教えず、タイピングゲームで圧倒的速さを見せつけ、娘の対抗心を煽るという大人気ない関わり方をしています。

・コロナの影響で在宅ワークが多く、子供の送り迎えに（自分の中では）頻度高く行けるのは、子供や学校の日々の変化が見られて嬉しく思っています。また、前期の親御さんたちとはその時間でコミュニケーションがとれるのも楽しみにしています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

いまのところ特にありません

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

学校への好ましくないとは違いますが、もう少し地元の人たちと関わりたいと感じています。いまのところ自分の周りが引越組ばかりなので（それはそれでとてもいい関わりが多いのですが）、もっと多様な大人同士の関わりの中で子供たちも含めた関係づくりをしていければと、ぼんやり感じています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

スタッフの方々がフランクで安心します。いい意味で境界線が無いことで、積極的に保護者が学校と関われると感じます。混ざって学ぶスタイルがとても素晴らしく、子供が楽しそうに、のびのびしています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

宿題がないこと。はじめは焦りのようなものもあったが、親も宿題をやりなさいとガミガミせず穏やかに過ごさせています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

できる限り植物園から歩かせているが、学園駐車場での一部保護者さんのマナー。学園校舎につながる砂利歩道の前で子供を降ろし何かしばらく話しかけていた。後ろに車が待っているのを気づいているはずだが、まったく気にしていなかった。すぐそこに駐車すればいいのにちょっと意味不明でした。また、道路上で路駐し降ろしている方も見かけて気になります。

風越公園付近の横断歩道で停車したが、集団で渡っていく風越の子供たちはこちらをけだるそうに見ながらゆっくり渡っていき少しショックを受けた。思春期で難しい年頃なのでしょうか。会釈をしろと言っているわけではないですが、こういうお子さんも通学しているのだ、と率直に思いました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

もし可能でしたら、改めて駐車場での思いやりについてアナウンスして頂けたら幸いです。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

とても子ども達の自由が尊重されているところ。スタッフの皆さんの柔らかい働きかけて、息子の興味関心がぐいぐいと刺激されているところ。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

スタッフの皆さまと子ども達のフラットで楽しそうな関係性。

ちょうど今日、息子が「ねえ、風越って校長先生はいるの?」と聞いていました。「いるよ、ごりさんだよ」と答えたら、「ああ、そうだったの? 僕、校長先生って、髪の毛がなくて、いつもスーツ着てて、壇上で話す人だとばかり思ってた」と言っていました(笑)

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特に思いつかないです。あえて言えば、いわゆる教科書的な勉強はどうカバーされるのかでしようか。現時点でそんなすごく心配している訳ではないですが。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

この、with コロナの状況の中で、保護者同士や、保護者とスタッフの皆さまとの間の信頼関係がまだちょっとうまく作れていないような気がしていて、そこは残念です。例えば保護者間だと、オンラインの得手不得手で微妙なラインが出来ちゃっているような気がするし、スタッフとだとまだお互いに助け合うパートナーみたいになれてないなあって気がしています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

うーん、あまり焦らずじっくりと、しかないのかなあ…。うーん、なにか良い方法はあるのかなあ。残念ながら今、具体的に思いつく方法はないのですが…。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちの幸せを第一に考え、子どもたちが尊重されるようなコミュニティができていくこと。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

コロナウイルス感染のためにその時々で決断をする必要がありましたが、スタッフも保護者も、最善と思える選択をして、意識合わせをして、雲の中を進んでいった3ヶ月であったと感じています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

あくまで我が家の問題です。両親ともに東京に本社のある会社にてフルタイムで勤務しており、4月に軽井沢に拠点を移してからの新生活のペースがつかめるまでバタバタするであろうことは当初より想定していました。この3ヶ月を振り返ると、この3ヶ月はほとんど在宅勤務でしたが、コロナウイルスをきっかけに私(母)の業務が多忙になり子どもたちにしっかり向き合うことが難しく、家庭内で改善の余地があると感じています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

子どもが学校から支給していただいたパソコンでYouTube 動画を見る楽しさを知り、時間を見つけては動画を見ていることです。保護者である私や夫がもっと工夫して他に楽しいものに誘導できればいいのですが、つつい忙しさにまかれています。YouTube から学べることもあることは認識しており全否定する気はありませんが、家庭内のルールづくりが必要だと感じています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

気になっていることはいずれも家庭内の問題であり、家庭内で解決に向けて考えて動く必要を感じています。子どものパソコン利用に関しては、他のご家庭でも同じような課題をお持ちでしたら、家庭内のルールづくりに加えて、学校内で子どもたちが話す機会などあれば少し前に進めるかもしれないと思いました。すでに行われているような気もするのですが、我が子から聞くことがなかったため、あくまで推測です。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
スタッフ、保護者とのコミュニケーションが自由に、必要と思ったタイミングでできること。また、学校づくりに参加する道が開かれていること。とても楽しいです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
放課後16:30まで残らせていただけること、とても助かっています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
入学時には、子供の自主性に任せて学ばせることについて、覚悟を決めたつもりでしたが、いざとなると、算数や漢字など、基礎的と思えることについてどこまで子どもの自主性に任せていいものか、悩みます。また、子供自身が学びの手綱を取ろうと思えていないのかな、まだ甘えている状態なのかなと、感じています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
ホームのスタッフとのやり取り以外に、類似の悩みを持つ保護者と相談する会をつくろうかな、関連本を読んで自身の中で整理しようかな、などと考えています。まずは、私の中で状況や考えを整理する必要があるようです。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

わからないことばかりでしたが、早めの対応と連絡で不安はなかったです。オンライン中はただらしていた娘に困った思いもありましたが、エンジンがかかればやるだろうと信じ待ちました。登校後は毎日楽しく行く姿に安心しています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

コロナで町立の学校より早い対応でオンラインを使用出来、とても良かったです。仲間の紹介や学校への期待や楽しい企画など、スタッフの並ならぬ努力を感じます。感謝です。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Typhoon の利用で、沢山の情報と保護者のやり取り等があり、特に学校からの大事な連絡を見落としてしまいそうになります。忙しさもあり、いつもチェック出来る状態ではないので申し訳ないと思いますが、学校からの連絡がわかりやすいと助かります。個人的な希望になっていましたらこのままで大丈夫です。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

スタッフの皆さんの個性が感じられ、おひとり、おひとりの色がありつつも、風越学園として共有しているカルチャーが感じられ、誰と話しても大丈夫、な、安心感があります。

子どもたちが元気に、楽しく通っていること。

正直に、フラットに学校と関わること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

保護者とスタッフの哲学対話があったり、保護者会やアウトプットデーが柔軟に開催されたり、あらかじめ決まっていなかったことが起こるのが素敵でした。

タイフーンのプラットフォームが、予想以上に個別のやりとりを可能にしてくれて、ありがたいです。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にはないです、

強いて言えば、たまに帰りのバスに乗り遅れることでしょうか、^^;

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

未就学児ふたりが、町内の保育園も幼稚園も定員内に入れず、学校への消毒や見守りのお手伝いに行きにくいこと、フルタイムでお仕事をしながらの、一緒に学校をつくっていくことへのいろいろな機会への参加が、思った以上にハードルが高かったこと（スケジュールや余力）が、あります。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

最初の「だんだん風越オンライン」にはいるタイミングを逃してしまったので、まずは今からでもその仲間に入れてもらおうか、と思っています。

主にセルフマネジメントの課題が大きいので、自分の調整をしつつ、同じような感覚の保護者さんがいたら一緒に話して工夫してみたいなと思いました

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子どもの主体性が大事にされているところ

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
子どもやスタッフが、ホームにとらわれずに入り混じっている様子

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
放課後、共働き家庭が頼れるリソースがないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
(新型コロナの影響もあると思いますが)大人だけでなく後期の子どもも、オンラインでの  
コミュニケーションが想像以上に多いこと。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子どもが自由に伸び伸びと過ごせていること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
保護者の中に積極的にボランティアや企画をしてくださる方が多くいらっしゃる

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
放課後の不安(16:30までにお迎えにいけるか、どう過ごしているか)

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
児童館の利用で公立小学校の子との差が生じていること(離れ山登山に参加出来なかったり)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
学校で過ごせる時間があと30分でも長くなったり、児童館へ子どもが自力で移動できるようバス路線の見直しが行われると嬉しい

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもが、安心して学んでいる様子が分かります、その日の事を話してくれます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

今回の状況の中で、スタッフの皆さん、保護者の方が、進んでやりたいと行動をお越し学園との繋がりが出来てきていると思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

子どもが、パソコンを使用していますが、パソコンで宿題をしています、その他にもパソコン以外の宿題があつたらと思います。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

以前の学校で嫌だな感じていた保護者の活動も、自ら進んでやりたいと思えます。

自分の子どものホームや学年の保護者との関わりも増えたらと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもがやりたいことをやらせてもらえる環境

子どもが学校を好きだと思えること

異年齢でのホームグループ

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

プロジェクトに追われて忙しいことも嬉しいと子どもが感じたこと

Chromebook を使いこなしていること（親より詳しくなっている）

ホーム担当スタッフ以外の色々な大人が関わり子どもを見守ってもらえていること

休校中でもオンラインで繋がれたこと

プロジェクトアウトプットデーでの子どもやスタッフの皆さんの熱量の高さが素晴らしかった

いろいろなプロが授業に関わってくださっていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Typhoon がスマホからきちんと閲覧できないのが不便

Typhoon の掲示板のコメントが投稿された際に通知がこない

緊急事態が起きた際（学校近くに熊が出た時や町内でコロナ感染者が出た時など）に、学校側から連絡があると安心するのでお願いしたい

Chromebook ばかり見ていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
学び・遊びのカリキュラム、異年齢の混ざり方、自分で学びをデザインすること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
校舎のデザイン、雰囲気が思った以上に素敵でした

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
バスの本数が少ない。送迎が共働きには苦しく、また、こどもが放課後にお友達と自由に過ごすことが難しい。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
・放課後、校内のこどもの居場所が16時半までのライブラリ以外にない。保護者が校内に立ち入れない。(コロナの影響が大と思いますが)  
・熊がこんなに出るとは思わなかった

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
放課後の居場所：コロナ下で、学校としての場所の提供は当面ハードルが高そうなので、町内の事業者と連携したり、公的施設などを使って、小規模な場をいくつか作ったり、保護者間での助け合いネットワークを強化していくしかないのかな、と思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

本当に子どもの自主性に任せ、先生方はファシリテーターになって下さるのだなと思いました。子どもは小学校1年生なので、通常の学校をしらなかったのが、普通に過ごしていますが、子どもの自主性を尊重して、学校生活がおくれているというところは期待通りです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

子どもが想像以上に学校を気に入り、少し驚いています(笑) 都会から三月に引越してきて、当初は軽井沢の田舎(?)に少し戸惑っていましたが、chromeブックによる授業などで徐々に学校に慣れて行き、分散登校・通常登校と学校に実際に行き出すと、楽しくて仕方がないようです。いろいろなことに興味が湧き、今日はこれをするんだと自分で計画が立てられることもとてもよいようです。いつか子どもがぼそっと言った一言「風越学園にきてよかったなあ。」がい印象的です。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

現時点の借家からの通学(バス通学)は若干の不便さを感じますが、引っ越し予定ですので、いずれ解消します。また、現在は両親がテレワークできるので、もんだいはないですが、放課後の過ごし方は考えなければならないと思っています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

好ましくないことではありませんが、本当にクマが学校のそばにまで出るんだと驚きました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

ありのままを受け入れて、家族みんなで解決策を模索しながら行きたいと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

PCがあったお陰で、スタッフやクラスメイトと早い段階で交流を持てた事が良かったと思う。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

子ども自身が挑戦してみたい気持ちとやる気が、プロジェクトに関わる事で、様々な課題や繋がりを生み、仲間と乗り越えるからこそ感じられる充実感や達成感に繋がっているのが、日々の生活からも感じられる。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

PCを使う時間が格段に増え、想像以上に目や脳の疲労に繋がっているのを感じる。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

校内のホコリ・ゴミ、水回りの汚れが気になることが多い。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

子ども達を作る掃除のルールと、その実践を見守りつつ、日々の利用方法も話し合える機会があると良いと思う。「お互いが気持ちよく使う為に出来る事」を周知していけたら良いのではないかと思う。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
自分で決めて存分にやれる事がとても嬉しく本人も満足しています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
前日の学校準備をするようになりました。忘れるとやりたい事に支障がでるため。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
忘れ物が多い（お弁当箱、水筒、学校からの配布物を持ち帰ってこない）  
個人棚の整理整頓を心がけて欲しい

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
今のところありません

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
自分の物は自分で管理するよう心がけてほしい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

こどもがゆったりと自分自身の「やりたい」を探ることができていること。リーディング・ライティングワークショップをはじめ、本に触れたり、言葉を使って表現し、探究する機会が多いこと。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

もっと、自分の「やりたい」が見つけれないことで、焦ると思っていたが、案外マイペースに、自分らしく過ごしているようだ。アウトプットデイ、想像よりも楽しかった。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

もう少し子どもの家での様子やエピソードについて、私の方からも伝えたり、立ち話するイメージもあったが、今は下の子については、比較的事務的に送り迎えしてしまっているし、上の子については、子どもが歩いて帰っているのでスタッフと会わないです……。本当はTyphoonで共有したらよいのかもですが、わざわざ、文章で投稿して伝える気持ちにもなれず。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

昼間のヘルプに行けたら、もう少しお話もできるかもしれないですね。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供のマイペースが失われない

家以外でも自分が尊重されていることにより、周りの人をよく見て尊重できる(時もある…)  
異年齢で遊んだりすることで自然と思いやりの気持ちを持っていると思う。

一人にいるときもスタッフが見守ってくれている安心感。子供をちゃんと見ていると感じる。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

本との距離が近づいたこと。家でも読んできた絵本の話をする。

ほぼ毎日子供の様子を知らせてくれるので、読むのが楽しい。(寝る前に子供と見えています)  
もっと行き渋るかと思っていたけれど、今のところかなりスムーズ！親には内緒のこともあって楽しいみたい。

室内遊びのバリエーションが豊富で、一人でも多数でも遊べている。

年上の人たちが動いているプロジェクトなど、親はすごく感心している。我が子にとっても身近な人たちの姿がこの先何かになるのかなと思うとワクワクする。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

送迎が大変。下のきょうだいの成長待ち。

保護者同士のお付き合いの難しさ。温度差がかなりありそう。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

朝の手洗いになかなか時間がかかる。

登園時の下の子、降園後の子どもたちを少し遊ばせたかった。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

どちらもコロナだから仕方のないのだけど…手洗いは声掛けを工夫します。

下の子たちや降園後(またはキッチンで集まったり)については、今後実験的にされていくようなので注目しています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

素晴らしいライブラリー、森・川・土・水など自然で思い切り遊びつくせる環境、子どもたちの視野を広げ自ら存分に学ぶ力を引き出してくださるスタッフの方々、エネルギー溢れる保護者のみなさん

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

作家の時間と読書家の時間（土台の学び）。子どもが心底楽しんで取り組んでおり、書く力と読む力がめきめきと伸びていることが感じられます。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

子どもの放課後の過ごし方に関しては、これから作り上げていく段階。しばらくの間、共働き家庭は各々の工夫で乗り越える必要がある。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

他の保護者のみなさんと一緒に考え、作り上げていきたいです。（まだほとんど貢献できていませんが）

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
自分のやりたいことを進めていけること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
勉強面ではなかなか進んでいかない。宿題がないと家での学習がほとんどできないこと。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
最初は掃除をしなかったのが、トイレなどすごく汚い、と言っていました。最初は当番制でもよいので、とりあえずは毎日やったほうがよかったのではないかと思います。その後、やりながら、どうするか考えていけば良いと思います。コロナだけでなく、あらゆる感染症予防のためにも、最初から掃除はやるべきだと思いました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子ども達の自主的、主体的な活動が楽しそうで、子どもがいきいきと学校に通っているところです。読書を大切にする学校環境もあってか、家でも本を読むようになってきたところ。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

パソコンを使った活動が多いため、家でもパソコンを見る時間がとても増えているところ。鉛筆で書く作業を家でしているのをみたことがないこと。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

環境的にもっと外で動く時間が多いと予想していましたが、学校で休み時間等運動している時間がないような気がする。休校の影響もあるかと思いますが前より体力が落ちていると感じます。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

パソコンについては家では長時間見ないように伝えていますが、なかなか改善は難しくそうです。運動については通学や週2日の運動はしていますが、学校でも日々体を動かす活動があればありがたいです。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
児童生徒とスタッフが一緒に学校作りやプロジェクトに取り組んでいる。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
オンラインをうまく活用している。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
クロムブックとの付き合い方

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
家庭での使い方を子どもと一緒に考えていきたい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子ども達が楽しそうであること。やらされ感がほぼない！自分ごととして捉えて活動や勉強に向き合っているように見受けれます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

個々のやる気のある無しで取り組みに差が生まれてしまうのでは（やりたいことのトリガーが引かれないと取り残されてしまうのでは）と危惧していましたが、（少なくとも我が子とその周辺の生徒を見る限りは）それぞれが自分の興味を持って、または引き出されて、今取り組むことを見出せているように思います。極端な格差のようなものが生じていないように見受けれます。心配していたけど思ってたより大丈夫な点、でしょうか。

似た点ですが、想像していた以上に子ども達が積極的で色々発案したり活動したり…自由の枠が広がるとこんなにもみんなのびのびアイデアが湧くのだな、と感心しています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

そこまで心配していませんが、やはりイメージしていた通りに勉強の総量が少ないような気がします。目に見える宿題（プリントやノートのページ）があるわけではないので進捗状況の確認が難しく、家でどこまでどう声掛けすべきか悩ましいです。結果ほとんど何も声がけてませんが、これでよいのか…。特に勉強の出来るタイプとかではないので尚更気になります。

また、移住保護者の皆さまはさぞ熱意ある方が多いであろうと想像していましたがやはりとても熱心な方々とあまり参加できていない方々との情報共有が少なく、仕方ないのだとは思いつつも気になります。どうしたらいいのかわかりませんが…。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

とても細かいことなのですが気になっていたので書きますね。学校に言われても、という内容だとはおもうのですが。子ども達、外では勿論敷地内で会ってもこんにちはの挨拶に返事がない子が多いです。地元学校に通っていた時は登下校の道で会うと必ずおはようございます、行ってらっしゃいと声がけていましたが返事は6割程度だったでしょうか。風越では2、3割の子しか挨拶を返してくれず、自分からしてくれる子は知り合い以外殆どいません。挨拶は大事だと思いますしやって減るものではなし（笑）、みんなが習慣つけば地元住民の方々にももっと愛されると思うので残念です。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

勉強の進捗についてはもう少し詳しく保護者にも共有してほしいです。

挨拶はこちらから引き続きめげずにやり続けますが、もしそんなことを学校スタッフが伝達、指導してくださる機会があれば嬉しく思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どものやりたい！とか、ペースを大切にしながら、あそびやせいかつの中からいろんなまなびがうまれていてそして何より楽しそー！

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

自分でやりたい！が強かった開校当初、挑戦してみて不安に思ったり緊張したりもしたようだけど、身をもって体験出来たことは本人にとって良かったかも。

バス下校では、まわりでも色々ヒヤリエピソードがあった中、子どもとその都度話し合っ  
て一緒に考える機会がもてたのは良かったし、見守る立場として、どうしたら本人のやりた  
い気持ちを出来るだけ損なわずに危険がないよう上手に失敗させてあげられるかを考える  
いい機会でした

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

私の typhoon 確認がなかなか習慣づかないのと、開校後から親子で Chromebook の存在を  
わすれてる…

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

zoom での話し合い

人と話すときは直に会って話したいなぁとアナログな私

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

私がデジタルに慣れていきますよーに

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

保護者のヘルプ隊

想定していたような、いないような感じだけど

見守り・消毒・掃除など、入りかたも緩くて、仕事と家事の合間の今行ける！のタイミング  
で保護者がムリなく各々のペースで関わりやすくていい

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・子どもが楽しく学校に通うこと。(公立の学校では物足りなく、退屈な学校生活を送っていたので)
- ・「自分のやりたいこと」を入り口にして、深めていけるところ
- ・まだまだこれから感じていくと思うが、異年齢混合クラスで、上級生から刺激をもらっているところ

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

- ・毎日、放課後も休日の遊べる友達が出来た(以前は、平日は遊ばず、休日も遊べる友達が少なかった)
- ・興味のある事(セルフビルドの時間)を、どんどん発展させ深めていける(以前は、学校から帰ってきてからと休日に、自分のやりたいことをやっていたが、本人的には時間が足りない、と感じていたようで、「自由な時間が欲しいから、習い事を辞めたい」と言っていた。今は、学校でしっかりと活動できるのが、とても満足しているよう。)
- ・本がたくさんあるとは思っていたが、ここまで多いとは思ってなくて、驚くと同時に、子どもを羨ましく思う。そして、本から学ぶことも多いだろうと思う。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

大変のびのびと楽しく学校生活を送っていること。

想定通り縦割りクラスがよかったと感じています。異年齢が混在することで無理なくお友達とコミュニケーションをとり、想定より早く学校に馴染むことができました。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

想定を超えて外遊びを楽しんでいること。今までの外遊びはなんだったのだろう？というぐらい本人は楽しんでいます。驚きました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特にありません

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特にありません

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

自分でやりたいことを好きなように探求することで、自主的な学びができています。

異年齢のホーム分けて、さまざまな成長過程にある仲間ができ、刺激を受けている点。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

「良かった」と過去になってしまいますが、コロナ禍によりオンラインでスタートしたことが、ドキドキしがちな娘にとっては結果として良かったなと思っています。

お友だちに兄弟姉妹がいる子が多く、その子達も風越に在籍している場合、繋がりがさらに広がったことは想定していませんでした。送迎時に外で遊んでいる前期の子どもたちの中から「○○ちゃんママー！」と呼んでもらえたりすると嬉しいですね。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

パソコンに頼りすぎている点。「調べる」＝「検索する」、「知る」＝「ネットで情報を見る」になってしまっていないか、危惧しています。ほかにも、必要のないYouTubeを見たり、セルフデザインの時間などの過ごし方にも影響があるのではないかと心配しています。もっと本を活用してほしかった！

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

「プロジェクト」がともすると「仲良しグループ」になってしまい、本来の「興味や知的好奇心の探求」以外のことにエネルギーが使われている側面があるように感じる点。特に女子に顕著な傾向かもしれませんが、せっかくのプロジェクトでの学びが友だち関係によって制限されたり、意欲を削がれたりしてしまうことがあるとしたらとても残念だなあと感じます。

(それから、これは好ましくないと感じているわけではないので下に改善策の案も書きませんが、入学して最も驚いたことのひとつが、コロナ騒動による「学習の遅れ」を心配したり、「義務教育を果たしているのか？」と疑問視する保護者の声を意外とたくさん聞いたことでした。風越に入学させる以上、みなさんいわゆる教科書による「詰め込み」の学びを期待してはいないだろうと想定していたので、これには心底ビックリしました。わたしは個人的にはそういった学びではない「子どもが自分で選び身につける学び」を期待しているので、学校側にはなんとかブレずにいてほしいと願っています！ 時間はかかるでしょうが、数年後に、「こんなユニークな学びをし、その子にしか選べないこんな道を選びました」と胸を張って言えるような模索を学校と一緒に続けていきたいと思っています。)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

プロジェクトの探求について、「子ども主導」である以上、大人がどう関わるか、難しいところも多いとは思いますが、要所要所でやはり大人が見守り、時には意見をし、方向づけを



してやる必要があるかなと思います。特に募金などお金が関わるプロジェクトの場合は、お金を集めるということの重み、集めた以上は用途を公にする義務があること、お金の管理の重要性などについては、大人がしっかり教えるべきではないでしょうか。放課後や週末など、複数の風越の子どもたちと接していると「ああお金に不自由したことがないんだなあ！」と思う場面に遭遇することも結構あり、心配を感じてしまいます。のびのびと自由に、ということは大変だけれど、社会に出ていく上で必要なことはきちんと教えていきたいですね。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

学校に行くことに対して、とても前向き。自分がやりたいことに取り組めることが楽しいようで、より自主性が高まっていると感じています。

友達との関係もだんだんと築いているようで、お互いが良い刺激となって成長していける仲間になっていくと期待しています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

ライブラリーのおかげで、読書がより身近になっています。

学校が楽しいので、夏休みが長いと嘆いていて驚きました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

いわゆる学習進度がどの程度なのかが把握しにくく、進学のこととも考えると気になります。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

オンラインでの連絡や情報のやり取りに保護者が追いついていけません。

また、子供がクロームブックを持つことの弊害はあると思うので、年齢を考慮したり、使い方を考える学習の機会が必要だと思います。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

子供が通ってよかった、楽しいと感じていることに感謝の気持ちです。入学して本当に良かったと思います。

コロナのことがあって思ったように交流できない今ですが、学校づくりの第1歩として、だんだん風越などの有志での集まり以外にも保護者同士が小さな輪で集まれる機会があったらいいかと思います。(同じホーム、同じ学年など。)

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

たくさんの本に囲まれた空間で過ごすことができること。異年齢との身近な交流。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

学校外へのお散歩が頻繁にあること。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

登校時の駐車場問題。第二駐車場あたりの子供と車の行き交いの危険性。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Typhoon での情報の多さ。チャンネルがどんどん増えとても追いつけない。何が今重要な情報かが見えにくい。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子供がのびのびと楽しそうに色々なことにチャレンジしていると思います。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
違う学年の子供たちと違和感なく遊んだり、学んだりできているところです。良い刺激になっていると思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
色々なことを楽しそうにチャレンジしていますが、反面、学習に関しては何に取り組んでいるのか、さっぱりわからない状態なので(家でも何もしていないので)少々心配になります。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
保護者のチャンネルなども増え、時間的にもなかなかついていけない部分があります。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
毎日思いっきりやりたいことを楽しめている印象です。  
読書力がついています

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
通学路の安全性、学校敷地内のセキュリティの不安

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
先日行った面談でスライドショーを準備していただいたり、学校での様子がわかりやすく  
伝わってきたのですが、当初聞いていたよりもスタッフの方と話す時間が少なく…。普段も  
皆さん忙しそうで、typhoon の連絡ノートでも本当に本当に必要なことだけお伝えしよう  
とあまり必要以上にご連絡しないようにしています。  
直接お会いしてお話することも（コロナの関係で）控えた方がいいか、と言う意識もあり、  
（お忙しいだろうという気持ちもあり）なかなか“ちょっと聞いてみたいこと“というのはお  
話ししにくい気持ちでいます。私だけかもしれませんが。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
スタッフの皆さんがお忙しいのは実際にそうだと思うので、なかなか難しいですね。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

ホームが異年齢構成でこれが良い意味で成立している。

子供のする事、やりたい気持ちをそのまま受け取って貰えること。

積極的に外遊びがある事。

図書館・本を読む環境が良い。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

感染リスクという想定外の状況で迅速な判断のもと学校運営がなされた事。

オンライン・分散登校時に欲しい情報を適宜詳細に受けられた事。

学園生活ではホームをこえた交流があるようで顔見知りが増えている様子、

園・小中の前期と後期の生徒・スタッフとも会話があるようで嬉しい。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

個々を大事にする手間がかかる保育に加え、(想定外の)感染回避の対策まで加わり、スタッフの毎日の負担が大きいのではないかと思う。スタッフには元気・笑顔でいて欲しい。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

現在は幼稚園、風越学園の一員で12年間の一貫校と考えていたが、

義務教育学校への進学に選考ありと掲示板連絡で知り、卒園後の進路が不透明になる可能性に不安を感じる。

上記の理由から、だんだん風越という名のもと子供・スタッフ・保護者の関係を育てていくにあたり、未来を創る「だんだん」に、その先が保証されない幼稚園保護者としてどのようなスタンスで参加すればいいのか?と日々考える。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

選考プロセスについて、説明会と同時期に保護者へも同じ内容で一受験者として必要な情報を教えて欲しい。また過去「選考あり」の説明があった記憶がなく、今なぜ変化があったのかを知りたい。

もし、進学希望者は入学できる前提の出願、校種が異なる理由による形式的な手続きという意味であれば「選考」の言葉は外して欲しい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

とにかく子ども達が毎日楽しそうなこと。スタッフが一人一人の子ども達の良い面を見てくれていて、子どもを信じて待つという強い意志を感じる。その結果、子ども達とスタッフの間に信頼関係がしっかりとできてきていること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

思っていた以上に多才な保護者が多く、一人一人が対話の場などを「安心安全」になるように意識していて良い空気ができていること。思ったより早く子どもがスタッフに心を開いていたこと。小さなことで言うと、子ども達の選んでくる本が幅広くとても面白い。今までの園では、自分のクラスにある絵本の中から選んできたので、年少は年少向けの本だった。今は、末っ子の選んだ本が姉達の興味関心をひいたり、家族で楽しめていて嬉しい。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

特に浮かびませんが、強いて言えば、洗濯がとっても大変です…。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

保護者の間で、「オンライン派」「オフライン派」というような、ぼんやりとした分断が見られること。また、幼稚園から小学校に進学するにあたって、再度出願（受験？）が必要という通知には大きな衝撃を受けました。言われてみれば…ですが、かなりびっくりしました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

保護者間の分断（というほどではないと思いますが、適切な言葉が浮かばず）については、対話の場、互いに関わる場を作るしかないかな、と。これも焦らずだんだん、と思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子ども一人ひとりを信じて見ていてくれること、一緒に並走してくれること、どの子ども認められてのびのびと自分でいられる空間であること、様々なことにチャレンジしながら「つくる」過程の中で探求そのものを楽しんでいること。

様子や興味や進み具合を把握しようと努めてくれていて、どのスタッフからも学校をつくる、毎日をつくる、その熱意と情熱をひしひし感じる。分かりやすい言葉で伝えてくれるし、一緒に喜んで楽しんでくれる。あらゆることに「よりよい」をいつも探していて、すぐに改良に向けて動いている。

そんな環境から感じ取れることはとても多く、入学する前よりも、息子は確実に幸せになっている。子どもの毎日とともに、大人の自分も何かしら考えて少しづつ更新されていくようなわくわくが連続している。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

「何が変わったかはわからないけど、ぼくは自分が変わったと思うよ」「楽しい」「学校は居心地がいい」「～するようになったよ」という、いつか聞けたらいいなと思っていた言葉を、この短期間のうちに聞くことができた。「ひとり一人に合わせた」「自分のコントローラーを持つ」「自由進度」ということの影響がとても大きいと思う。

苦手意識のあることにも少しずつ前向きに取り組むようになってきた、こんなところが素敵、友だちとどんな関わり方をしているかなど、細かい変化を見落とさずに詳しく伝えてくれる。どのスタッフも一緒に作りましょうという姿勢でいてくれるので、保護者のことも認めて信じてもらえていると感じる。

オンライン、分散登校での取り組みから、登校が始まって1か月経ったプロジェクトアウトプット DAY は全くの予想を超えていて、内容が濃くて時間がもっとほしいくらい、子どもたちのパワーを十分に感じられた1日。やりたいからくるエネルギーを試したり形にしたるスピードが速く、さまざまなことを行動に移していて、それがこの数か月で当たり前になっている。

子どもたち、スタッフ、保護者が「つくり手」という意味を再確認しながら、どう動こうか、どうしていきたいのかを考える毎日になっている。Typhoon とかぜのーとが今まで以上に随時更新されていくのでスタッフの考えていることや、学校の動きや色んな人の意見や様子などが分かる。

保護者同士の小さな問題や提案があっても、みんなで考えて意見を出し合って、なんとかなる方向にだんだん向かっている。それぞれの関わり方で、その過程も変化も楽しんでいる状態だと常に感じる。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

ありません。



Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
ここで意見を出すことが現状に満足しないで「つくる」を続けることだとは思いますが、今のところ思い当たりません。あえて言うなら、まだ出会っていない人と話す機会があればいいなと思います。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
コロナの状況で難しいと思いますが、風越全体が大きな家族のようになればいいなという希望から、スタッフと保護者、保護者同士、子どもたちと保護者がさらに関係が深まるような楽しめるイベントができればと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・子どもが学校に行くことを楽しんでいる。
- ・ホームの先生が子どものことをよく見ている。悩みがあったら相談できる。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

- ・自分と風越と、教育の方針は全く一緒ではないが、近い方向を見ている。それによって学校へのストレスがこんなに少なくなるのかと感じている。
- ・子どもの語彙力が増えた（多分、異年齢の友達と接して刺激を受けているせい）

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

- ・教科書の勉強がなかなか少ないな！という点。市販の問題集で振り返れるのが算数だけ。
- ・学校が、子どもの放課後の過ごし方や長期休暇の過ごし方に興味がないこと。（休校期間中に放課後子ども教室や児童館の利用に関するアナウンスが全くされなかったことが衝撃）

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ①保護者間、スタッフとの意思疎通の難しさ（コロナで一堂に会せないというのはある）
- ②子どもが身体を動かす機会が圧倒的に少ない
- ③学校のメッセージ発信が、学内の保護者へではなく、来年度の入学予定者の保護者や寄付をしてくれる人に向いている気がする

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

- ①保護者間とはともかく、もっとスタッフ（ごりさんしんさん、リソースセンターの方々）との対話の場が欲しい。typhoonでは足りない。保護者で企画していくにも、スタッフは昼間は子どもの対応で無理、夜は業務時間外と言われると、じゃあホームスタッフ以外の人と対話するにはいつならOKなのかがよくわからない。
- ②子どもが身体を動かす場を作っていきたい。
- ③学校に対してぐっと飲みこんで言わないでいたことが今までにもあったが、少しずつ発信していこうかと思っている。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

コロナ渦の中、家族単位での学校見学の日、駐車場に着き車から降りた瞬間から校舎に向かう迄の道のりで沢山のスタッフに笑顔で声を掛けて貰いました。

「風越にして良かった」コロナの緊張の日々の中、スタッフの方々の温かさに気持ちが救われて涙が出て来ました。

我が子は、毎日同じ事の繰り返し生活から、毎日が違う事の発見の日々になり、短期間で様子の変化を感じております。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

選べるプロジェクトがあり、興味を持った事を追求し夢中になれる事や、自分でスケジュール管理をしながら物事を進めていく事は、とても良い習慣になると思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

都内の私立校とは違いますので、親主体になるのはよろしくないと思います。

勿論、必要なサポートはしますが、親達に関係なく子供達とスタッフは自由に動けるスタイルであって欲しい。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

親参加型スタイルや交流はとても良いと思いますが、限られた親達が集団になり力をつけていく事は望ましくない。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

学園が子どもたちが安心できる場所であることが何より嬉しく感じています。

一人ひとりの個性を認め、見守られる安心感が、学園での生活をのびのびと生き生きと楽しめる土台なのだなと思います。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異学年で構成されるホームはどのような感じになるのか入学前にはなかなかイメージがでなかったのですが、学年という枠にとられないホームで、気の合う友人ができています。子どもたち自身も「誰が何年生」ということをあまり意識せずに関係性を構築している様子です。従来の学年別クラスの学校では他学年の人と深い人間関係を築く機会自体がなかなかなかったので、こういった出会いは大変嬉しく、異学年ならではの教え合う姿や助け合う姿などに日々感動していました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Chromebookの使い方には、親としてどこまで制限すべきか大変悩ましいことでした。後期の子どもたちは typhoon での書き込みも頻繁で、沢山のプロジェクトに参加しているお子さんはチェックするだけでも時間を要するのではないのでしょうか。全てを見ているわけではありませんが、あまり必要のない一言だけの書き込みも多いように感じます。そのような状況ですので子供は随時チェックしていないと気がすまなかったり、Chromebook をひらくとついネットで学園生活とは関係のないものを閲覧したり。学校でも使用していると思うので一日中画面を見ているような状態の時もあり、今後どう使っていくのか、なかなか難しいと感じています。

また、保護者同士の typhoon 上でのやりとりもホームによっては盛んで、書き込みがあるたびに赤丸の通知が来るので、だんだんに疲れを感じました。コロナの影響で実際に顔を合わせる事が難しいという背景があるにしても、保護者の方々が一部で盛り上がり、SNSのような使われ方がされているのは疑問に思う点です。大事なお知らせを見逃すことになりかねないので、typhoon のあり方については少し議論が必要ではないのでしょうか。例えば思いついたことをただ流していただくのよろず掲示板、本当に必要でしょうか。typhoon の運営については現状、やりたい！と声をあげた方の意見が反映されていると感じますが、あの場では声をあげにくいと感じている人も多いのではないのでしょうか（書き込みをされる方は一部の方だなと見ていて思います）

また、チャンネルや掲示板の数が多く、どこに何の情報があるのか、わからなくなることもありますし、希望していないのにどんどん参加させられ自由に退出できないのは辛いです。なかなか会えないからオンラインで繋がりたい、という方もいるのかしれませんが、本来の

人間関係は実際に会ってゆっくりと築かれていくものではないでしょうか。まずは子どもたちが通学できるようになったことを喜び、日々の生活を支え見守ることが保護者の役割であり、保護者同士のつながりは、焦る必要がないと思います。

ホームのスタッフとのやり取りや、子供の記録、アンケートやお知らせが紙面ではなく、オンラインで随時可能である typhoon のシステム自体はとても素晴らしいものであると思いますので、普段掲示板やチャンネルで声をあげられず、こんな風を感じている保護者がいるということも知っていただけたら幸いです。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもが学校を心底楽しんでいること。学年を超えた交わり、学び合いが当たり前にあること。スタッフの変化に対する柔軟さ、対応力が素晴らしいこと。本にまみれる環境があること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

PCスキルはある程度親が教えなくてはならないと覚悟していたが、高学年の子たちに教わり、いつの間にか問題なく使えるようになっていること。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

車送迎なので子どもの歩く量が減っていること。(公共交通機関が使いづらい)

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

子どものPC使用時間が想定以上に増えたこと。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

子どもと家でのPC使用について話し合い、最低限の約束事を決めたい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

スタッフの方々が、子どもたちが探求する方向に寄り添い、共同探求し、探求支援する姿勢です。これはかぜあそびでも感じていましたが、ブレなく実践して頂けることに感謝、感謝の日々です。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

子どもたちの記録を定期的に Typhoon の中でフィードバックして下さるところは、口頭ベースだけでなく、活字にさせていただくことで親もゆっくり思考出来るので大変有難いです。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

好ましくないという表現ではありませんが、スタッフの方々の疲労度が心配になりました。全身全霊を傾けて実践して頂いている事、ただただ感謝しかありません。それだけ大変な環境だと思います。かぜあそびと一概に比較は出来ませんが、フィールドも人数も増えた事で、スタッフ皆さんの疲労が如実に表れていたため、何か保護者たちで出来る事はないだろうかと感じました。コロナ禍という事もあり、かぜあそびのような保育参加やスूप作りは難しいかもしれませんが、二学期以降、何か共に出来る事を模索したいです。その事はホームを越えての繋がりにも通ずる話かなあと思っています。ホームスタッフとの繋がりとは、とても強固に感じています。その他のスタッフとの繋がりというか関わりが、挨拶程度になっている感じがして、かぜあそびのように、もっと横の繋がりを持たせたいと思うのですが、現実的に限界がありますかね

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

好ましくないという事ではありませんが、Typhoon のチャンネルや掲示板で共有しきれない情報などをどうやって、伝達していくか、課題だと思います。もちろん、大人も学ぶの姿勢で、Typhoon を使いこなす姿勢は必要だと思いますが、現に「だんだん風越」のオンラインミーティングでも、その情報は知らなかったなどの声が多く聞かれていたのも事実なので、そのあたりをどうやっていくか議論が必要だなあと感じています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

子どもたちがライブラリー入口でホワイトボードに呼びかけや告知掲示しているように、保護者向けにもアナログベースでも情報共有する掲示が出来たら良いなと思うのですが、駐車場入り口の掲示板を何とか活かさないでしょうか。かぜあそびでは、あそこが情報共有の窓口だったので。全ての共有ではないにしても、全体への呼びかけなどは、アナログ掲示板も使えたらと思うのですが。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

かなり自由に行動させて頂いているようですが、見守る姿勢が温かく温かいです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異年齢の中、大きなお姉ちゃん・お兄ちゃんとの関わりが多いようで、本人の中でまた違う視点の中で、関わっていく姿勢が見られます。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

ごまかす・うそをつくなどが増えていますが、本人の成長してきた部分だな、とっていて、いよいよ「小学生」になっていく感じがしています。

風越に対しては特にはないです。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

フィールドが大きくなって生徒数が多いためか、コロナの影響か、スタッフが疲弊されているのではないかと危惧しています。

幼児の不安定さと自由さ（心身の能力的な部分で）への見守りはありがたいですが、かなり神経を張る作業だと思うので、見守り人数を増やすなど（実際の状況が分からず言っていますが）、スタッフ一人ひとりの負担がもう少し軽くなるかな～、と思っています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

個人的には、親として至らないところが多いので、引き続き、子育ての伴走をお願いしたいです。その他には、みなさまの試行錯誤に感謝しています。

このようなアンケートもその一つですよね。聞かずに進むこともできる中で、一人一人の子どもの倍以上（祖父母も含めた）の保護者の多様性に向き合うのは皆さまどうぞよろしくお願ひします。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
楽しい時間を過ごせている様子が伝わってくる

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
家庭で Chrome Book を抱えてる時間が長いというより、長すぎるように思えます。(友達とのやり取りや動画視聴等) (それ以外のメディアも含めて)  
学園での学びの延長が家庭ではみられない気がしています。家庭でやるべきことがないのか、あるけど怠けているのか…  
家庭時間も含めて風越学園での生活をつくるということではないかと思うのですが、家庭での過ごし方については、このままではよくないなと感じています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

もう少し様子をみたいと思いますが、これからの3年間で自分自身をつくる大切な時間であることを自覚できるよう、親としてどんな対応をしていけばいいか考えていきたいと思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
いつも話し合っていて考えてくださる姿勢は、期待どおりです。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
コロナの影響があるため、親たち集団とスタッフ集団が関わる場がまだ持てていません。しかしながら、学校主導でできない分、自分からちょっと踏み出せば、いろんな方法でいろんな方と繋がることができました。学校主導でしたら、もう少しお客様気分、様子見気分だったと思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
ないです。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
すでに解消されているかもしれませんが、砂利道で宅配の方が荷物を運ぶことが大変そうでした。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
学校、特に担当のスタッフを中心に、親たちが傘のハリのようにつながるのではなく、スタッフひとりひとり、親ひとりひとりがランダムに繋がるにはどうしたら良いかを、関心の高い人たちと考えていきたいです。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちのやりたい、という気持ちに伴走するというのが本当にできていて、素晴らしいなど。つい手を出してしまいたくなる場所も、手間も時間もかかるのにきちんと子どもたちが自分から進められるようにしてらっしゃるのはすごいなと思いました。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

コロナもあり、色々なことが日々変わっていく中で、学校の芯がぶれないのを感じられたのはすごくいいなと思いました。状況がどう変わっても、オンラインでもオフラインでもやりたいこと、やるべきこと、目指すべき姿は本来は変わらないはずだと自分も思っていたので。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

好ましくないことを想定していなかったのが特にありません。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

好ましくないというより、もうちょっとこうした方がより良くなるのにな、という点が2点あります。

1) 情報発信のバランス：風越公園は社会的に注目もされているし、日本の学校の新しい姿を見せるという社会的役割があると思っているのでどんどん対外的に情報発信をするべきだと思います。一方で、かぜの一などもそうですが、外向けの発信にリソースがかけられている割に、一番身近なサポーターであるはずの保護者への情報発信にあまりリソースがかけられていないと感じます。「保護者のことをもっと考えてくれ」というわけでは決してなく、「今学校で何が起きているか」を知る手段があまりなく、typhoonの子供の記録も頻繁に更新されるわけではないので、今学校で何が起きているかは断片的な保護者同士のやり取りやスタッフとのやり取り、子供から聞くくらいしかないので、「いまどういう課題があってどういうふうに保護者がサポートできるか」という点が見えないのがもったいないなと思っています。

2) 今なにが起きているかの可視化：色々な保護者やスタッフに話を聞くと、ホームやスタッフによってかなりやり方が違うようで、それは定型化された学習や学校の過ごし方とは違う価値なのでもちろん「違う」し「多様」であるべきだと思うので、それがもっと見える化されるといいなと思います。「このホームではこうやってます」みたいなカジュアルなシェアの機会がもっと増えると、保護者も自分の子供のホームだけでなく「風越の多様な全体の様子」がもっと見えてきて、もっと面白くなると思っています

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

もっとスタッフと保護者でカジュアルなシェアリングをする機会をつくるのが良いのでは

ないでしょうか。簡単なものでいいので、月イチとかで体育館に集まって（感染リスクのために ZOOM と分散しても）、各スタッフやホームで何をやっているかを簡単に話す、それだけ。それがあただけでだいぶ違うと思います。かぜのーとは素晴らしいコンテンツですが、一方で編集されすぎない生の声も聞きたいなど。子どもたちでなく大人同士もまだ人間関係が作りきれないと思うので。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子どもたちの今、世の中の今もふまえながら変態して進んでいること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
オンラインでのつながりは(特に上の子にとっては)いい助走になったなど感じてます。(下の子は"今"を生きている感じがするので、あまり変わらなかったかもですが)

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
こうあってほしいとか、あまり想定をしていなかったのか、特にみつからない。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
ホームによって異なる部分は思ったよりも大きいなと感じます(Typhoonのやり取りについては、子どもだけでなく、共に作る保護者も違うからあたりまえかと思っているので、好ましくないということではないですが、動きが違うんだなと素直に感じました)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
学びのコントローラーが子ども自身だったり、子どもひとりひとりがやりたいことを進んでいくと、どこまでスタッフ、学校が関わるのかなど、わが子のこと以外も気になります。そのあたり、こども達との関わりあいなどかぜの一となどでも引き続き垣間見れることができたらうれしいなど、質問の答えになっていませんが思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

異年齢の子供たちとスタッフが混ざったり、バラバラになりながら好きなように変化して使えるスペース。モノ作りが身近になり、家でもいろいろと作って楽しむ事が増えた。長い昼休み、急いで食べて、たっぷり遊べる（子供からしたら、まだ足りないようす）

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

頑張らなくても良いお弁当作り。

放課後にのんびり友達と過ごせる時間があること。

沢山のスタッフと関わる事ができること。それぞれの場面で違う大人のガイドがいること。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

typhoonでのやりとり。

パソコンに向かう時間があまりない生活をしているので、こまめにアクセスする習慣を作る必要があるなあと感じる。

チャンネルなどで、面識のない大勢の方々に気軽に言葉を発するのが気後れする。

子供たちも気が付けばクロームブックを開いているので、家でのパソコンの使用スタイルをゆっくりと作っていく必要がある。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

コロナ、天候などの影響もあると思うけれど、外で身体を動かす時間が思ったより少ないと感じる。家に帰ってきて外で遊ぶよりもクロームブックが先になり、筋肉質だった身体もやわやわになってきました。プロジェクトや学習の面など、現在はどのような意図、フィロソフィーをもとにガイドされているのか、興味があるのでもう少し説明が聞きたい。スタッフのみなさんが色々と試行錯誤しながら変化していくのだと思いますが、その過程も少しシェアしてもらいたいなあと思っています。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

夏休みの間に思いっきり身体を使って遊ぶ

クロームブック前で過ごす時間を家族で話し合ってみる。

typhoonに慣れていけば、もう少し気軽にこのプラットフォームで質問ができるようになるかな？

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
毎日、体を思い切り使って活動していること。自分の好きなことに集中できていること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
自宅でも、もう少し土台の学びに取り組んでほしい。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
帰宅後に、学校での活動を子供の口から直接聞きたい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

毎日屋外で過ごし、新しい発見をしていること。自然に詳しいスタッフと共に過ごせること。学年を越えて色々な子と遊べること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

思った程、大きな怪我や事故があったと聞かないこと。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

typhoon 上での伝達のみなこともあって、保護者全員が同じようには認識していないこと。ルールが厳格でないこと&「これくらいいいか」のレベルが人各々なので、いつか事故に繋がらないか不安。特に駐車場。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

幼稚園と義務教育学校で明確な区切りがあること。園児でも興味がある子にはどんどん先に進ませるのかと想定していたので。放課後のライブラリー使用や作家の時間などは園児も対象にしてほしい。

健康面の情報共有がないこと。「ホームで熱や鼻水の症状が出ています」「ヘルパンギーナ3名」などわかれば受診時に対応が早いですし、保護者も安心だと思います。コロナ禍のもと、風越学園の保護者は都内との往き来がある方も多いと思います。「コロナかも」と不安を煽りたい訳ではなく、不安を解消するためにも健康面の情報共有ができればと思います。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

学びよりも何よりも、保護者と学校が一番守らなくてはならないのは子供の身体と命です。車は簡単にそれらを傷付けます。駐車場の利用方法と車、運転に対する意識を大人子ども皆で改める機会を持ちたいと思います。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもが集中して、じっくりとあそび楽しむ姿を見れたり、家に帰ってきた様子から感じる事ができていること。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

typhoon を使ったの連絡のやりとりは、帳面よりも子どもの様子が写真などによって分かりやすく把握でき、スタッフ、子どもとこんなことしたんだね、～素敵だね。と共有しやすいなと思います。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
娘がのびのびと学校に通えていること

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
少しずつだが、家庭内において、娘自身の意見表明の仕方が丁寧になってきているように感じている。親との会話でも、ただ感情的に反発するのではなく理由を説明しながら意見を伝えようとする時があり、少し成長を感じる。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
家でのPCやYOUTUBEなどの時間の取り方。どうしてもだらだら見ってしまう点。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
コロナによって、保護者同士の関わりや学校への関わりが限定的になってしまう点。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
少人数でも少しずつ、でしょうか。スタッフの皆様が努力してくださっていることを感じており、本当に一歩ずつ世の中の状況と合わせて進んだら良いなと感じています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ★スタッフと子ども、スタッフ同士、子ども同士が、人間と人間で出会っている感じがする。
- ★いろんなスタッフがいろんなやり方でいろんな子どもと個々でつながっている。
- ★問題が生じたとしても情報を隠さずみんなで考えていく姿勢をスタッフも子どももとっている。
- ★スタッフ、子どもに「やらされてる感」がない。
- ★風越学園の「大切にしたいこと」が本当に大切にされている。
- ★スタッフも子どもも生き生きしている。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

今回風越学園に入って環境が変わったことで、予想以上に、自分が引っ越す前の町の環境に埋没し、視点がかなり狭くなっていたことに気が付いた。風越学園の環境では…さまざまな顔、体形、人柄、服装、職業、考え方など、違うのが当たり前という感じがとても心地いいし、いろいろな考え方や生き方を知ること、自分も変わっていく感じがしている。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

保護者について（自省含む）（あくまで私個人の考えなので、感じ方にゆがみがあったり、思い込みでは？という記述もあるかと思います。ご了承ください。）

- ★保護者のあり方、関わり方。自分は安全な場所において、今までの凝り固まった価値観を学校にそのまま持ち込もうとしている。それを「学校をつくる」「変態する」ことだと考えられるのかもしれない。効率よく効率化しようとしすぎているのでは、と思う。
- ★保護者の typhoon の書き込む際の姿勢、マナー。もちろん深く考えて実行をとまなう発言をされている方もいらっしゃると思うが、ちょっと思いついたようなことを備忘録よろしく書き込む方もいるように感じる。
- ★学園に頻繁に行けず、現在学園がどんな感じなのかどんな人がいるのか、リアルに体験できないころ（4月5月）、typhoon の保護者の書き込みというのは、保護者の総意のように勘違いしてしまった（実は300人のうちの10人とかなの）。自由に意見を書き込める便利さはあるが、誤解やいらぬ不信感を呼ぶこともあると思った。
- ★保護者が何かやろうとするとき自分たちだけで自分たちの都合で勝手にやらないで、子どもたちの意見をちゃんと聞いてほしい。
- ★「大切なこと」忘れがちかもしれない。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

広くて開放的でいいな～、と思っていたが、ちょっと開放的すぎるかも、と最近感じている。後期の子どもたちは、うまく調整して自分たちの場所を作っている気もするが。

幼児の読み聞かせをさせてもらいながら私が感じ、見るのは、ほんとにちっちゃい子らが、読み聞かせの間も周りにアンテナ張って（気を張って）いる姿。360度周りで絶えず人や風景が動き音が響く中、戻るところじゃないかと様子を見たりしている姿は頼もしくもあるけれど、ときどき不憫に感じることも・・・。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

★保護者について・・・保護者も「大切なこと」に立ち戻るくせをつけたらいいと思う。まずは私自身がやらなきゃ・・・。

学園から保護者へのしつこいくらいのアナウンスやフィードバックも必要かもしれない。スタッフとこどもは出来ているのは、やはりスタッフがそこそこはいつもぶれないからだと思う。

★前期（特に幼児）のこどもたちへ「浸る時間」を。

私がこどもたちやスタッフと実際関わっている、お昼～14時安堵15時以降に関してだけしか分からないので、見当はずれそして余計なお世話な発言だったらごめんなさい・・・。こどもそれぞれにリズムがあり、スタッフはそれを第一に考え保育されているのを強く強く感じ心から応援しているが、もしかしたら、もう少し「自分の行動は自分で考える時間」と「みんなで合わせてひとつのことに浸る時間」の区分けがあってもいいなかもな・・・と思う。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
子供が毎日楽しそうに通学していることは、期待通りだと感じます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
一期生ということもあり、インフラ面などをはじめまだまだ課題はあると思います。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
今後はゆっくり、保護者同士や保護者と学校の間関係を作っていくことが出来ればと思っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

- ・子供が自由で楽しそう。・算数を自分の思う通りに進められる。
- ・オンライン授業・アウトプットデイ・決まった授業やルールがないこと。
- ・自分の興味以外の本を読むようになった。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
ライブラリーの中にある素晴らしい校舎

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

スタッフの力量によるところが大きい

- ・担当スタッフの引き出し方で子供から生まれるものが大きく変わる。
- ・子供とスタッフの相性、子供、スタッフ、保護者との信頼関係がないと難しい。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

- ・岩瀬さん（校長先生）の顔が見えない。考えが分からない。
- ・誰に、どこに聞けばいいか分からないことがある。

これまでの学校と同じで、自分だけがわかっていないのかな？と思ったりする。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

- ・岩瀬さんから学校説明をして欲しい。
- ・スタッフ、子供、保護者で「子供の学び」に共通認識を持ちたいので  
コミュニケーションの機会を増やす。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること  
新しいコト、知識に対して、幅広く（同時に）好奇心を持つようになった。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること  
他者（スタッフ含めて）と交わることにに対して積極的になった（ように見える）。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと  
文化祭やアウトプット日の成果物を見ると、クオリティが小学生時代よりむしろ下がった。幼稚な仕上がりになった。自分のやりたいことが定まっていない、追いつめていない気がする。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること  
これは本人の関心が別にあるからなので仕方ないのですが、絵を描くことが好きであるにも関わらず、工房や図工室を積極的に活用していない（らしい）こと。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。  
残りの2年半という短い時間をどう使うか、自分が何者になるか、そのために何をすべきかを考えさせたい。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちが楽しそうに登園・登校しています。

こんなことをプロジェクトにしたいな、などと話していて、自分たちが興味のあることを思い思いに探求できているのかなと思いました。

家で、今日は〇〇くんと〇〇をした、〇〇ちゃんがこんなことを始めた、などの話しを聞くことが多く、ホームグループ内外で、年齢にとらわれず、いろいろな子とのさまざまな関わりができています。幅広い年齢の子たちと隔てなく交わることで、学んでいることも多いように見受けられます。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

まだオンラインでのやり取りに慣れていない前期の子どもたちでも、オンラインが学びのきっかけや誰かとの共同作業のきっかけになってくれることがわかりました。とはいえ、我が家の小1、年中の子たちは、オンラインよりも通常の登園・登校の方が圧倒的に楽しいとのこと、また、保護者として、PCを小さいうちから使うことに抵抗感もあるので、あくまで状況によりですが、通常の登園・登校ができない場合、オンラインは学びの一助になる、学びの可能性をひろげてくれると思いました。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

車での送迎になるため、家の近くでの友だちとのつながり、住んでいる地域とのつながりが生まれづらいなと思っています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

学園からのお知らせで知ったため、実際に目で見たわけではありませんが、校舎をキレイに使えていない状況がいくつか見られるというのは残念だなと思いました。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

今後、住んでいる地区によっていくつかのグループに分けた形での集まりを開催してもいいのかなと思っています。その上で、地域コミュニティとのつながりをつくるためのプロジェクトを、保護者も含めた形で立ち上げたいなと思っています。

また、子どもたちや保護者で実際に掃除をするプロジェクトだけでなく、みんなで校舎をキレイに使うにはどうしたらいいか、を考える対話の時間を設けられたらいいなと思っています。



Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子ども達の気持ちや考えを中心に置いて、スタッフの方々が子どもと接してくれているのがとてもうれしい。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

後期のお子さんの存在も近いので、自分で考えてアクションを起こす年上のお兄さんお姉さんの姿を見て、前期の子どもたちも自然とその姿勢が身につき始めているような気がします。後期の子どもたちのプロジェクトを見て、前期の子どもたちも何かやりたい・始めたという気持ちがふつふつと沸き始めているように感じます。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

想定はしていましたが、思っていたより熊がよく出没しますね。今年はコロナの関係でしょうがないかもしれません。熊について学園でお話してもらっているので、あとはしっかりルールを守っていこうと思っています。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

特にありません。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

先生方が今までのご経験や学校作りに携わられている中で、じっくりと考えられてきたことを元に、ようやく子供達に出会ってじっくり見てくださり、その中で色々変えてくださったり、変えない部分を実行してくださっているのだなあ、と感じています。なので、問題が起きないことはない、だけどそれをどうするか、というところがだんだんに実践されてきているように感じていますし、私も伴走していきたいと思っています。加えて、親としても初めての経験なので、試行錯誤や迷うこともある中で、一緒に歩んでくださっていることを感じつつある今日この頃です。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

想定していなかったというよりも想像がつかない未知の世界、という感じ方だったので、「順調に問題が起き」たり、細かいことが見えてきて、逆にリアリティが増して、みんなでどのように解決したり、前進したり、後退したりと、いろんなプロセスが起きつつある様子にワクワクしています。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

とっくんがウェブサイトで発信してくださったように自由と責任のバランスを子供達がどうとらえ、実践していくのか、まだまだ難しいところがあるだろうな、と思いました。これは家やコミュニティでも課題だと思うので、ひとりの大人として、自分の子供だけでなく、見かけた子供達にどう伝えていけばいいのか、些末なことから少しずつでも伝えていけたらと思いました。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

まだ特にはありません。これから出てくると思いますが、その時にはまた保護者間、先生方と相談すればいいと思っています。強いていえば、typhoonの使い勝手でしょうか。。どうしてもキャッチアップに時間がかかります。直感的に理解するというよりも、しっかり熟読しないといけない事柄もあるので仕方ないこともあるのですが、仕組みやインターフェースがもう少しわかりやすくなるといいなあ、と思いました。また、親が主導的に動く分野において、みなさんスペック高く瞬発力のある方ばかりで、ついついじっくり考えちゃう方としてはついて行きづらいところもあり、typhoon上の履歴をキャッチアップしていくだけになってしまうことですね。(いや、それは自分の課題でした！)

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

typhoonについては、先生とディベロッパーの方で徐々に改善されているので。ひとつ、チャンネルの整理がなされたチャートがあると、全体像が可視化されていいなあ、と思いました。特に来年度入学される方にとっては、かなりの助けになるのではないかと、思いました。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子どもたちの意欲・気持ちを大切にしながら、スタッフの方々のサポートや理解があり、物事が進んでいく点はとても良いなと感じています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

異学年の交流（ホームやプロジェクトでの関わり・休日に公園で遊ぶなど）が期待していた以上に活発でスムーズ、本人もとても楽しそうな点

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

下校時の交通機関（バスの本数が少ない点）

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

PCを使えるようになり、検索やチャットで世界が広がった反面、安全に使用する・相手に配慮した使い方を、と言う事前のフォローが家庭内で追い付いておらず、ヒヤッとする場面があったこと。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

PCの使い方等に関しては、折を見てフォローしていきたいと思います。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

子供のやりたいに寄り添って頂いている点。やらされるものではなく、自分の「やりたいこと」なので、自宅での学びが学校の学びの延長戦になっていることも多い。やらされる「宿題」と大きな違いを感じています。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

・コロナの影響もあり、入学からしばらくはオンラインだったにも関わらず、アウトプットデーで、あれだけの作品、制作物があり、発表があり、何より、アウトプットデーでの子供たちの顔が生き生きしていたこと。

・違学年でも全く問題なく、友人関係を築いている点。

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

学校からバス停までの距離や、バスの本数の少なさ。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

「好ましくない」とまでは思いませんが、1日あたりの tyhoon を通しての情報量が多いこともあり、キャッチアップしきれないこともあります。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

すべてを把握しようとせずに、緊急度と重要度に区切って、情報処理をする&夫婦で把握する&対応する情報の役割分担をする、など話し合っています。

Q1：入園・入学前の期待・想定どおりに良いと感じていること

広い敷地内でのびのびと遊べている。年少ですが、他の学年のお兄さんたちと遊べてたくましくなっている。入園前は外でオシッコなんかしたくない！と拒否していましたが、お兄さんたちと外でオシッコして楽しそうでした。

Q2：入園・入学前に期待・想定していなかったが良いと感じていること

泥だらけになるのは想定していたが予想をはるかに上回る泥でした。お兄さんたちが掘った大きな穴に水を入れて、泥のお風呂に入った～と嬉しそうに教えてくれるのは私も嬉しくなります。洗濯が大変ですが…

Q3：入園・入学前に想定していたとおり、好ましくないこと

遊びに夢中になってか、トイレに間に合わなく漏らすことが多い。

Q4：入園・入学前に想定していなかったが、好ましくないと感じていること

広い敷地で遊んでいるためか、帽子や水筒、長くつ等をなくすことが多かった。一緒に探しに行ってみつけるまで時間がかかっていたが、最近は先生の声かけなどもあり、なくすこと事体が減ってきている。探していると、お兄さんお姉さんが「帽子あったよ！」と見つけてくれることもありました。感謝です。

Q5：上記について、これからどうしたい、があれば。

紺色の長くつをなくした時は1週間くらい見つからなかったのも、暖色系の目立つ色の長くつを買い足した。紺色は家で履くようにしました。

水筒は、先生が「そこにおいとくと忘れちゃうから持って行こう」と声かけしても「あとでやるー」といって置きっ放しになったこともありました。これは夫と同じだ！と気づきました…私が夫にこれやってと家事をお願いしても「あとでやる」と言ってやらないことが多々あったので、夫にそのことを伝え、子供の前ではすぐにやってもらうことにしました。